

GEO PARK

magazine

2018 Vol.5



日本ジオパークネットワーク

[巻頭特集]

美味しいGEO

大自然と名水あるところに「うまい酒」あり

悠久のGEO

[特別企画]

ゲシュム島

ユネスコ世界ジオパーク

ユネスコ世界ジオパークとしての再出発

[新たな認定地域]

島根半島・宍道湖中海ジオパーク

もつと知りたいGEO

「活断層」は、大地が動く証？

風と大地の旅

男鹿半島・大潟ジオパーク

下仁田ジオパーク



GEOPARK magazine 2018 Vol.5



「ジオ」は「地球・大地」。その土地の自然、歴史、文化をまるごと楽しむことのできる「大地の公園」がジオパークです。

CONTENTS

2 GEO 水の旅

8 GEOに生きる動物 おおいた豊後大野ジオパーク

9 巻頭特集 ジオパークの「恵み」

10 美味しいGEO

大自然と名水あるところに「うまい酒」あり

18 悠久のGEO

24 ジオを歩く 第2回 松尾芭蕉「おくのほそ道」

26 新規認定ジオパーク 島根半島・宍道湖中海ジオパーク

特別企画

30 ゲシュム島ユネスコ世界ジオパーク

ユネスコ世界ジオパークとしての再出発

37 風と大地の旅 男鹿半島・大潟ジオパーク
下仁田ジオパーク

46 もっと知りたいGEO

「活断層」は、大地が動く証？

49 ジオミニ辞典・TOPICS 大地の仲間からの贈り物

50 GEOに咲く花 伊豆大島ジオパーク

51 じゃばら酒 南紀熊野ジオパーク

52 はじめてのジオガイド

54 ガイドから GEO の魅力一言メッセージ ジオの人

57 GEOに生きる動物 ユネスコ世界ジオパーク 山陰海岸ジオパーク

58 ジオのお土産

60 読者プレゼント

62 日本ジオパークネットワークマップ

64 奥付・クーポン



佐渡ジオパーク
ダイビングで出会える
コブダイ

対馬海流とリマン海流がぶつかり合う佐渡の海は段丘状の地形が発達しており、岩礁や洞窟など雄大な景観が広がっています。下北半島以南の岩礁域に生息するコブダイは佐渡の海の名物で、ダイバーと長年築き上げた信頼関係で人間と仲良しです。

OYO
応用地質株式会社



防災・減災の処方箋を考える。

地震、洪水、土砂崩れなど、自然災害が多い日本。

これらの被害を少しでも小さくするために、

応用地質は、多くの災害のタイプや癖を調べてきました。

特徴を知ることによって、起こりやすい場所や大きさを具体的に想定。

それをもとに、効果的な準備や対策を提案します。



答えを見つける会社。

地球の話しよう。
応用地質株式会社

TEL:03-5577-4501(代表) <https://www.oyo.co.jp/>

GEO 水の旅

夏、茶色い干潟に現れた
小さな白い生き物は、
ハクセンシオマネキ。
天草・永浦島は日本最大の彼らの棲み処。
都市化による干拓で
居場所を失いつつある
ハクセンシオマネキたちは、
天草で大事に守られています。

天草の干潟に生息するハクセンシオマネキ (天草ジオパーク)
Milky Fiddler Crabs on the tidelands of the Amakusa (Amakusa Geopark)
天草ジオパーク推進協議会 熊本県天草市中央新町 15-7 TEL 0969-32-6778

まるで火山の噴火のような風景は、
海に沈んだ溶岩と
稚魚の群れが創り出しました。
4000年前、
伊豆高原の大地をつくった大室山の噴火が、
海の中に不思議な風景を描きます。

獲物めがけて水中に飛び込み、
小さなくちばしで獲物を捕らえるヤマセミ。
水面で羽ばたくその瞬間、
同じ形は二度と生まれない
一瞬の水しぶき芸術が描かれるのです。



【巻頭特集】

ジオパークの The 'blessings' of geoparks

恵み

この味、香り、迫力、感動！
全て大自然の贈り物

全国のジオパークには、長い歴史と気候風土により、人が造り出せない絶景があります。また、その大自然と先人の知恵が掛け合わさることで美味しい恵みも生まれました。今号では「ジオの酒」と「ジオの絶景」をご紹介します。

悠久の
GEO

美味しい
GEO

写真提供

- 1) 下北ジオパーク
- 2) 恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク
- 3) 三笠ジオパーク
- 4) 白山手取川ジオパーク
- 5) 隠岐ユネスコ世界ジオパーク
- 6) 南紀熊野ジオパーク

G E O に 生 き る 動 物



ニホンカモシカ

おおいた豊後大野ジオパーク



じつと見つめる瞳は、
旺盛な好奇心の表れ

ニホンカモシカは、国内に生息するウシ科の動物で、唯一の野生動物で、日本の固有種です。学術的な貴重性と絶滅の恐れから国の特別天然記念物に指定されています。中国地方を除く本州、四国、九州に分布しており、九州では、大分県、熊本県、宮崎県の県境にある祖母・傾山系そぼ・かたせに生息。「おおいた豊後大野ジオパーク」にある祖母山はニホンカモシカの生息地として指定を受けていますが、近年個体数の減少が著しく、祖母山付近で目撃されることありますが、ごく稀なことです。

そんな中、「おおいた豊後大野ジオパーク」では、祖母山に近い小河内林道おうちりんちうでニホンカモシカの幼獣が発見されるという出来事がありました。一般に幼獣が単独でいるように見えても近くに親がいることが多いので、むやみに幼獣に手を出してはいけません。このときは本当に迷子のような幼獣はその後、身体に異常がないことがわかり、山へ帰されました。

ニホンカモシカは好奇心旺盛な動物ですが、人に危害は与えません。そっと見守るのがニホンカモシカと出合ったときのマナーです。

Japanese serow in Oita Bungoono Geopark

おおいた豊後大野ジオパーク推進協議会 /
〒879-7198 大分県豊後大野市三重町市場 1200 豊後大野市役所 商工観光課内 / TEL 0974-22-1001

おおいた豊後大野ジオパーク

